

連合愛媛 第22回定期(年次)大会

第22回定期(年次)大会スローガン

復興・再生に全力を尽くし、 「働くことを軸とする安心社会」につなげよう!

連合愛媛の第22回定期(年次)大会が11月21日(水)、愛媛県勤労会館で開催され、中村知事をはじめ、野志松山市長、連合本部水谷副事務局長、連合四国ブロック・連合香川小川会長、前衆議院議員、各政党代表者などの来賓を迎え、役員・代議員171名が出席し盛大に行われた。

木原会長は、「私たちの取り巻く環境は、少子高齢化、デフレ経済の長期化、非正規労働者の増大、貧困・格差拡大などの課題に加え、3.11東日本大震災により、震災復興・再生に向けた取り組みが最重要課題である。これら課題解決向け大胆な政策実行が求められている。そのためにも、第46回衆議院議員選挙については、愛媛1区「永江候補」、愛媛3区「白石候補」、愛媛4区「高橋候補」の必勝に向け組織の総力を上げ取り組みの強化をお願いしたい。併せて、来年7月の第23回参議院議員選挙においても組織内候補9名の必勝にご尽力をいただきたい。」と訴えた。

2013年度も活動計画は、復興・再生に全力を尽くし、「働くことを軸とする安心社会」につなげようとして、未達成課題と追加課題として①「5万連合愛媛」実現に向けた組織強化・拡大、人材教育の強化、連帯活動の推進による社会的影響力ある労働運動の展開、②非正規労働者の仲間づくりと労働条件底上げに向けた社会運動の展開、③公正と連帯を基盤とする安心社会の構築に向けた政策・制度の取り組み、④労働条件の社会化の底上げと社会的横断化の促進、セーフティネットの実現、⑤男女平等社会の実現に向けた平等参画の強化、⑥政策実現に向けた政治活動の強化、⑦公正なグローバル化を通じた持続可能な社会の実現に向けた国際活動の強化——等の更なる推進と取り組みの強化を行うことについて提起し、数点の質問が出され、事務局より見解を示し満場一致で確認された。

また、今年度は中間年の年であるが、2012～2013年度役員の一部交代(案)を提起し、新体制について代議員の満場一致で採択された。なお、今大会をもって退任されたU Aゼンセンの竹森前副会長、電力総連の水島前副会長をはじめ5名の役員の方々の今日までのご尽力に対し、心から感謝申し上げるとともに、今後の活躍を祈念いたしたい。



▲議長団 左：鈴木代議員(自治労) 右：柳垣代議員(J P労組)



▲質問する代議員(全自交)



▲白石前衆議院議員



▲永江前衆議院議員



▲高橋前衆議院議員



▲政策協定調印式

政策協定書

第22回定期(年次)大会で採択された「働くことを軸とする安心社会」の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

二十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

三十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

四十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

五十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

六十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

七十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

八十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十一、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十二、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十三、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十四、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十五、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十六、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十七、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十八、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

九十九、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

百、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、以下の政策協定書に署名した。以下は、その要旨をまとめたものである。

連合愛媛2012～2013年度役員の一部交代新役員名簿

副会長立候補者 2名

氏名	産別名	単組名
筒井克巳	U Aゼンセン	U Aゼンセン愛媛県支部
白石浩司	電力総連	四国電力労働組合

執行委員立候補者 5名

氏名	産別名	単組名
田中周作	U Aゼンセン	東レ労働組合愛媛支部
上甲章史	電機連合	電機連合西四国地方協議会
井川良久	自治労	自治労今治市職員労働組合
福應源輝	電力総連	四国電力労働組合
三好謙一郎	紙パ連合	丸住製紙新労働組合

ご苦労様でした



退任役員
野田執行委員
(U Aゼンセン)



退任役員
山内執行委員
(自治労)

第22回 定期(年次)大会 表彰者

【副会長】

組織名	氏名	任期	在任期間
U Aゼンセン (旧U Iゼンセン同盟)	竹森 義彦	副会長 7年	05.11.17 ~ 12.11.21
電力総連	水島 眞	副会長 5年	07.11.15 ~ 12.11.21

【執行委員】

組織名	氏名	任期	在任期間
電機連合	江原 尚	執行委員 8年	04.11.18 ~ 12.11.21
U Aゼンセン (旧U Iゼンセン同盟)	野田 幸生	執行委員 6年	06.11.17 ~ 12.11.21
自治労	山内 俊夫	執行委員 5年	07.11.15 ~ 12.11.21
紙パ連合	森 省二	執行委員 4年	08.11.20 ~ 12.11.21
U Aゼンセン (旧J S D)	松本 悌一	執行委員 2年	10.11.20 ~ 12.11.21

連合愛媛2013年度政策・制度要求

— 愛媛県知事要請 —

連合愛媛は、11月5日(月)愛媛県知事会議室において2013年度の政策・制度要求を木原会長および副会長等9名が出席し、中村知事に要請を行った。

愛媛県知事に対する要求と提言では、①若年者雇用と労働教育、②被災地支援、③オスプレイ飛行訓練に対する対応、について杉本事務局長より趣旨説明を行った。

その後、知事より見解が示され、特にオスプレイに関しては、「原発周辺や住宅密集地の飛行回避などで日米両政府が合意しているルールを順守するよう繰り返し声を上げていく」と強調された。

最後に、ともに愛媛のために頑張り合うことを参加者全員で確認し閉会した。

連合愛媛 知事要請 抜粋

1. 若年者雇用と労働教育

- 若者に対する就職支援対策の更なる強化に努めること。また、学校における「労働教育」「社会教育」の場面に労働組合が参加できるようにすること。

2. 被災地支援

- 継続中の被災地への人的・物的支援活動および、「えひめ愛顔の助け合い基金」の更なる推進をはかること。

3. オスプレイ飛行訓練に対する対応

- 愛媛県の一部も、「オレンジルート」に含まれていることから、県内におけるオスプレイ飛行訓練の抜本見直しを国に求めること。

